

第 2 回 量子戦略見直し検討WGの議論の狙いや論点等について

令和 3 年 11 月 8 日

< 本日の議論の狙い >

量子コンピュータの我が国の経済社会での位置づけ、量子コンピュータの各ベンダーの企業戦略（ビジネスモデル）やこれに対応した政府支援・研究開発（世界と勝負のついていない研究テーマや戦略、政府研究の加速の必要性／産業界との連携強化、部品・コンポーネントの高度化・サプライチェーン確保等）などについて議論。

< 論点（例） >

1. 量子コンピュータの我が国の経済社会での位置づけ

2. 今後の量子コンピュータ産業の戦略や課題

(ア) 将来の我が国の量子コンピュータのビジネスモデル（ハード売り（全体／部品コンポーネント）、利用サービス提供、プラットフォームへのマシン提供など、将来目指すべきビジネスモデルはどのようなものがあるか？）

(イ) ビジネスモデルを踏まえた量子コンピュータの研究開発の在り方（今後の方向性や課題等）

(ウ) 上記ビジネスモデルを実現する上での資金、人、技術の課題 など

3. 量子コンピュータに関する大学等の研究機関・拠点の在り方

(ア) 研究機関・拠点における研究開発の在り方（今後の方向性や課題等）

(イ) 産学連携・技術移転の在り方（産業界のニーズ／ビジネスや課題への対応等）

(ウ) 国際連携の在り方 など

4. 部品・コンポーネントの高度化・サプライチェーン確保

(ア) 部品・コンポーネントの現状や課題（技術力、国産化の必要性等）

(イ) 部品・コンポーネントの安定的なサプライチェーンの確保の在り方

(ウ) 部品・コンポーネントの高度化・競争力強化に向けた方策 など

5. 今後の政策・施策に期待すること

(ア) あるべき官民の役割分担や必要な取組（研究開発、リスクマネー供給、政府調達等）

(イ) 現行の研究開発プロジェクト（ムーンショット、Q-LEAP等）の充実・加速の必要性

(ウ) 研究テーマの優先順位等の戦略 など